

インシデント事例：

- 液体シンチレーターバイアルを実験室から測定室に運ぶ際、ラックを複数個まとめて持っていたため、ラックが1本滑り落ち、バイアルが割れた。
- 利用者が液体シンチレーションカウンターでの測定作業中にガラスバイアルをラックごと床に落として破損、シンチレーターが飛散した。



アロカの営業担当者にお問い合わせの結果：

「このラックは運搬用ではありません。液体シンチレーションシステム内で使ってください。」



情報提供者の対策

ラックを1本ずつ運ぶことにした。

提案できる対策例

大量のバイアルの運搬には、バイアルラック（例：アズワン4-4456-02）を利用する。

パーキンエルマー社の液体シンチレーションシステムはバイアルが下に降りる。



パーキンエルマー社用のラックでは、ラックが落下しなくても、バイアルだけ落下する可能性がある。



教訓：

液体シンチレーションシステムのラックはバイアルの運搬に使ってはいけない。大量にバイアルを運搬するときはバイアルラックを使用する。バイアルラックをかごに入れるとさらに良い。